

I 令和3年度 新政策の基本的な考え方

- ◆新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、**徹底した感染防止対策と経済活動の両立に取り組み**、地域経済と雇用、県民の命と暮らしを守り抜く
- ◆さらに、コロナ後の**新しい世界に対応した新たな取組に挑戦**することで、「ウイズコロナ」時代を生き抜き、和歌山の力強い再生・発展を実現していく

1. コロナ禍から経済と暮らしを守り抜く

1 コロナ禍から経済と雇用を守る	1 中小企業等におけるコロナ危機からの脱却（P3）、県内産業のデジタル化（P4） 2 コロナ不況下における雇用対策（P5） 3 交通・運輸業支援（P6）、農林水産業支援（P7,8）、観光産業の振興（P12,13）
2 誰もが安心できる暮らしを守る	4 コロナ禍における保健医療行政の強化（P16,17） 5 安心して出産・子育てできる環境の整備（P19） 6 コロナにも負けない健康づくりの推進（P21）
3 安全で魅力ある地域を守る	7 地震・津波や風水害対策の着実な実行（P30～33）、災害時医療対策の強化（P34） 8 まちなかへの大学誘致（P35）

2. 新しい世界への対応と挑戦

1 新しい世界への挑戦	1 企業誘致戦略の推進（P38）、ワーケーションの取組を加速化（P39） 2 地方回帰の流れを捉えた移住・定住大作戦の強化（P40） 3 デジタル和歌山の実現（P41）、オンライン教育（P42）、行政のデジタル化（P43）
2 和歌山の未来を創る	4 IR(統合型リゾート)の誘致実現（P45）、民間ロケット発射場周辺地域活性化（P46） 5 国文祭・障文祭・総文祭、和歌山県誕生150年記念（P48） 6 経済活動の基盤となる道路ネットワークの整備（P50）